

法学部政治学科フィールドワーク科目の履修に関する内規

法学部政治学科

2008年4月

1、目的

学生自らが政治学的なテーマを設定し、それについて現場に赴き、調査することによって政治を体験することが目的である。その経験に基づき、それを政治学的に考察してレポートを提出することにより単位が認定される。従って具体的な講義時間があるわけではない。履修登録の都合上、土曜4時限という形式で授業時間を設定しているが、その時間帯に講義をするものではない。

2、履修の申請と許可

フィールドワークの履修を希望する学生は、研究計画書を教務課へ提出し、学科主任の履修許可を得なければならない。申込用紙は、政治学科のHP及びポータルページよりダウンロードすることが可能である。提出の期限、提出先などについては、教務課より履修登録期間中に掲示され、よくそれを確認して計画書を提出してください。

研究計画書の内容によって、実際の担当教員を決定する。その後は担当教員が、研究のためにどのようなフィールドに出たらいいか、どこと連絡をとればいいのかといったことを個別に指導する。調査活動は、主に夏休みを利用するが、選挙などではその時期を利用するため、担当教員が決定したら、密接に連絡をとる必要がある。

各自が読むべき本は、選択したテーマによって多様である。したがって、統一した教科書は存在しない。各担当教員から個別に指示を受けて、指示された文献を講読することとなる。

3、研究報告書と成績

履修者は、フィールドワーク終了後、10,000字以上（図表・資料や業務日記などの類を除く）の研究報告書を、少なくとも定期試験終了までに担当教員に提出する。これにより成績を評価する。

4、その他

3、4年次のインターンシップ科目を履修したい学生には、2年次においてフィールドワークの履修を奨める。

明治学院大学法学部政治学科

20□□ 年度「フィールドワーク」研究計画書

学籍番号：		氏 名	
連 絡 先	〒	電話： ()	
		メール：	
研究題目			
研究概要（従来の蓄積も含め、具体的に。）			
研究日程（月単位で作業日程をまとめること）			
要望事項（何らかの機関等への紹介を必要とする場合等）			
希望する先生		※担当教員（この欄は未記入のこと）	
先生			